

陸上自衛隊高等工科学校

受 験 案 内



J G S D F H I G H



T E C H N I C A L



S C H O O L



日本の平和を守る。世界の平和に貢献する。
そのフィールドは幅広い。

成長できる舞台。

陸上自衛隊高等工科学校



高等工科学校
【公式】YouTube





特徴.1

社会人として、先行き不透明な
現代を生き抜く力を養う



特徴.2

最先端の科学技術に
つながる教育を受けられる



特徴.3

生涯の友と呼べる
仲間ができる



特徴.4

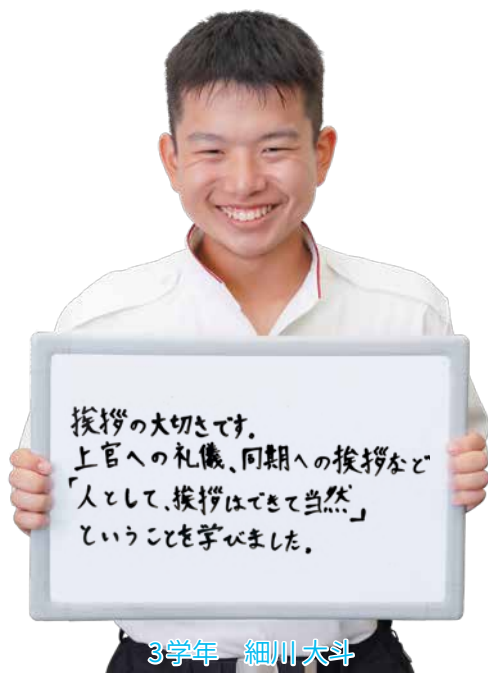
自己の可能性と
多様性に富んだ将来を見つけ出せる



高等工科生徒VOICE

[Q.1]

社会人として生き抜くために身に付けている、学んでいることはありますか？



3学年 細川大斗

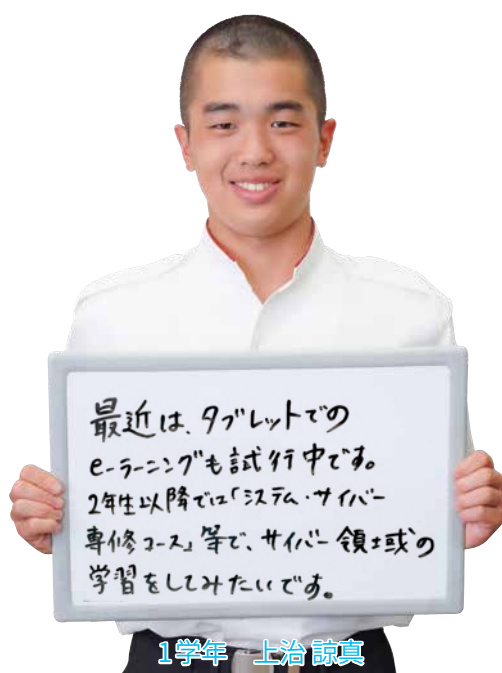
社会人として先行き不透明な現代を
生き抜く力を養う学校です



生徒は一般の普通科高校と同様の「一般教育」と、装備品の運用や整備に係る技術を身に付けるための「専門教育」を受けます。また同時に、身の回りのことを全て自分で行うこと、日々の規則正しい生活、仲間との共同作業やクラブ活動などを通じて自律心、コミュニケーション能力等、社会人として生き抜く力を身に付けていきます。

[Q.2]

最先端の科学技術につながる教育とはどのような内容ですか？



1学年 上治諒真

最先端の科学技術につながる教育を
受けられる学校です



技術陸曹を養成する本校では、最先端の科学技術の動向に適応した特別な教育カリキュラムを設定しています。3年生が履修するコース別教育では、令和3年度からシステム・サイバー専修コースを開設、令和5年度にはAI・ロボティクス専修コースを新設し、最先端の科学技術につながる教育を受けられるのは本校の特に大きな魅力です。

教育について

本校では、充実した学習環境の中で、「明朗闊達」「質実剛健」「科学精神」という校風の下、高度な専門知識と逞しさを持つ人材を育成します。質の高い教育内容を通し、識能（スキル）と資質（マインド）を育てます。

充実した教育内容

普通科高校と同等の教育を行う「一般教育」、理工系の専門的な技術の教育を行う「専門教育」、陸上自衛官として必要な防衛教養や各種訓練を行う「防衛基礎学」を主たる教育として実施し、将来、生徒が多種多様な分野で活躍するための基礎を作ります。

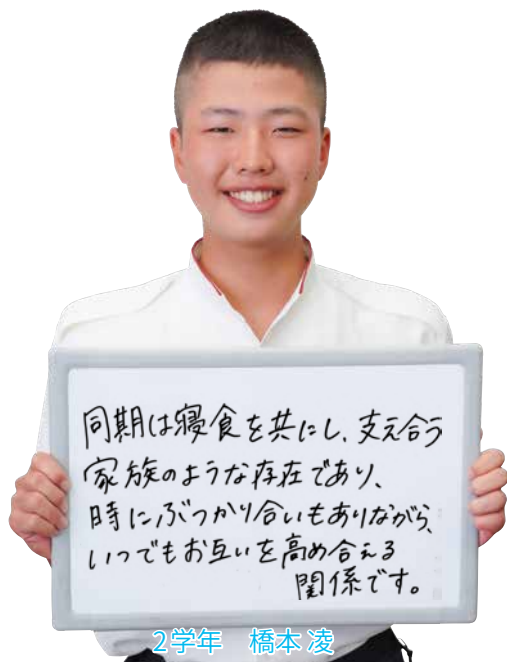
その他、クラブ活動や様々なイベントを通じて人格面での成長を促します。



陸上自衛隊高等工科大学の魅力とは？

[Q.3]

高等工科大学において、
仲間はどのような存在ですか？



2学年 橋本 凌

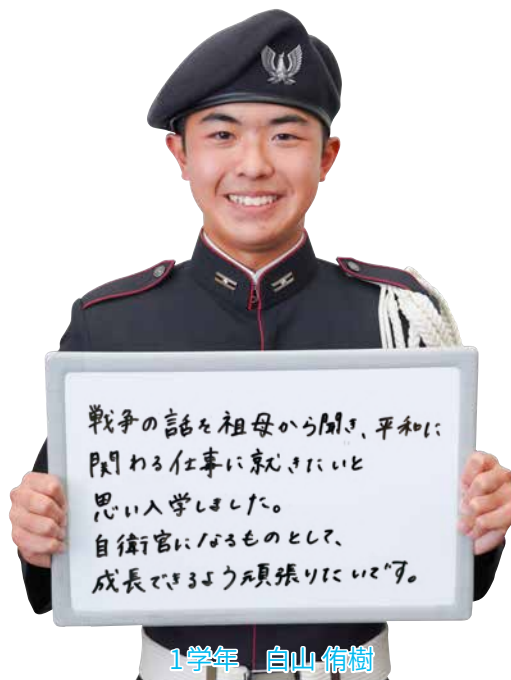
生涯の友と呼べる
仲間ができる学校です



中学を卒業したばかりで、あどけなく、不安を抱きながら全国から集まった生徒たちは、高等工科大学での生活を経て日に日に逞しくなり、3年間で大きな成長を遂げます。その最も大きな要因は、仲間、特に同期生の存在です。同じ教育や訓練に共に取り組んだ同期生は特別な存在となり、その絆は生涯にわたり続いていきます。

[Q.4]

日々の学びを通じて、
どのような目標を描いていますか？



1学年 白山 侑樹

自己の可能性と多様性に富んだ
将来を見つけ出せる学校です



人生で最も多感で本格的に自己を見つめ始めるこの時期に、多くの仲間と職員のフォローの下、たくさんの刺激を受け、自分の得意分野や進むべき将来を見出ししていきます。本校を卒業した先には、各装備品整備の専門家（技術陸曹）になる道、防衛大学校に進学する道など、多様性に富んだ進路が広がっています。

01| 一般教育



在学中の3年間を通じ、高等学校学習指導要領に準拠した教育を受け、知識と教養を学びます。

02| 専門教育



3学年時に、高機能化、システム化された最先端装備品を運用するために必要な理工系技術に関する内容を身に付けます。

03| 防衛基礎学



陸上自衛官として必要な基本的なスキルやリーダーシップ等、小部隊を運用するための基礎を学びます。

その他



クラブ活動、生徒会活動及び各種行事等に参加し、体力、気力、自律心、チームワークを養いながら、献心や誠実といった情操を育みます。

01 一般教育

知識と教養の習得

本校では、将来、国際社会で活躍する生徒に対し、基礎的な知識・教養等を習得させるため、神奈川県内の普通科高校と同等の教育（一般教育）を行います。教育内容は1・2学年時に必修科目、3学年時には生徒個人の特性や興味、関心に応じたコース別教育を行っています。

一般教育カリキュラム

本校に入学する生徒が3年間に学習する科目です。授業時間以外には、希望者に対して防衛大学校や航空学生等の受験や各種検定等にチャレンジするサポートも行っています。

●生徒が主に受験する検定・資格試験等：英語検定／TOEIC Bridge／情報処理技術者試験（ITパスポート試験）等

教科	科目	必修科目配当時間		選択科目配当時間					
		1年次	2年次	共通教育	3年次				
					専修コース別教育				
				教養専修	理数専修	国際専修	システム・サイバー専修	AI・ロボティクス専修	
国語	現代の国語	2							
	言語文化	2							
	文学国語		4						
	論理国語①			2					
	論理国語②				2				
社会	地理総合			2					
	歴史総合	2							
	日本史探究		2						
	世界史探究				3				
	公共	2							
数学	政治・経済					2			
	数学I	5							
	数学II		4						
	数学III					3		3	
	数学A		2				3		
理科	数学演習			2					
	物理基礎	2							
	物理		3						
	化学基礎	2							
	化学		3						
	生物基礎	2							
	物理演習					2		2	
保健体育	化学演習					2			
	体育	2	3	2					
芸術（選択）	保健	1	1						
	音楽・美術・書道	2							
英語	英語コミュニケーションI	4							
	英語コミュニケーションII		4						
	英語コミュニケーションIII			4					
	論理・表現I		2						
	論理・表現II					5			
家庭	家庭基礎	2							
情報	情報I		3						
工業	電気回路			2					
サイバー基礎							4		
AI・ロボティクス基礎								3	
総合的な探究の時間		2	1						
合計		32	32	12	7	7	7	8	

横浜修悠館高等学校認定 76 単位（一般教育 74 + 技能連携 2）

学校設置科目単位 7 単位

コース別教育（3 学年）



高等工科学校
【公式】YouTube
授業の様子

3 学年になると必修科目に加えて、生徒はそれぞれの特性や興味、関心に応じて「教養専修コース」「理数専修コース」「国際専修コース」「システム・サイバー専修コース」、令和 5 年度より新設された「AI・ロボティクス専修コース」の 5 つのコースから 1 つを選択します。後期から始まる「総合演習」では、生徒がそれぞれ自由にテーマを設定し、これまでの学習で培った知識や教養を活かし、研究活動を行います。

01 教養専修コース

幅広い知識や教養を身に付け、問題の本質を理解する能力、研究分析する能力、創造的に思考する能力を育成します。文系、理系の枠にとらわれず、3 年間で一般高校の生徒と同等以上の内容を学習します。

重点教育科目

国語
数学Ⅲ
地理歴史総合

総合演習

教科に関わらず自由にテーマを設定し、これまでの学習で培った知識や教養を活かし、研究活動を行います。研究した内容を各自が論文にまとめて、ディベートで発表します。



国語（グループワーク）

02 理数専修コース

科学的に探究する能力及び態度を育て、課題を自ら科学的に解決していく力を養成します。3 年間で一般高校の理系生徒と同等以上の数学・理科の内容を学習します。

重点教育科目

数学Ⅲ
物理化学演習

総合演習

数学や理科に関する研究テーマを自ら設定し、科学的に調査・考察をすすめます。研究した内容について各自が論文にまとめ、プレゼンテーションを行います。



物理基礎

03 国際専修コース

将来の国際人として必要な語学力、コミュニケーション能力、論理的思考力の基礎を身に付けるとともに、諸外国の文化を理解し尊重する態度の育成を目指します。

重点教育科目

英語
地理歴史総合

総合演習

国際情勢や異文化理解に関する研究テーマを自ら設定し、論理的に考察します。研究した内容について各自が論文にまとめ、プレゼンテーションを行います。



英語（ネイティブによる教育）

04 システム・サイバー専修コース

プログラミングやシステムオペレーションの基礎を養成し、発展的な数学に関する知識を学ぶことで、将来のシステム・サイバー業務に携わる生徒を育成します。

重点教育科目

数学Ⅲ
サイバー基礎
(プログラミング・
OS・データベース)

総合演習

数学及び情報工学に関する知識・技術を活用し、データの調査・修正を行います。調査・研究した内容について、プレゼンテーションを行います。



プログラミング

05 AI・ロボティクス専修コース（令和 5 年度新設）

AI・ロボティクスに関する技術の基礎的事項及び数学・理科に関する知識を習得させ、将来のシステム開発・装備品開発業務に従事し得る生徒を育成します。

重点教育科目

数学
理科
AI・ロボティクス
基礎

総合演習

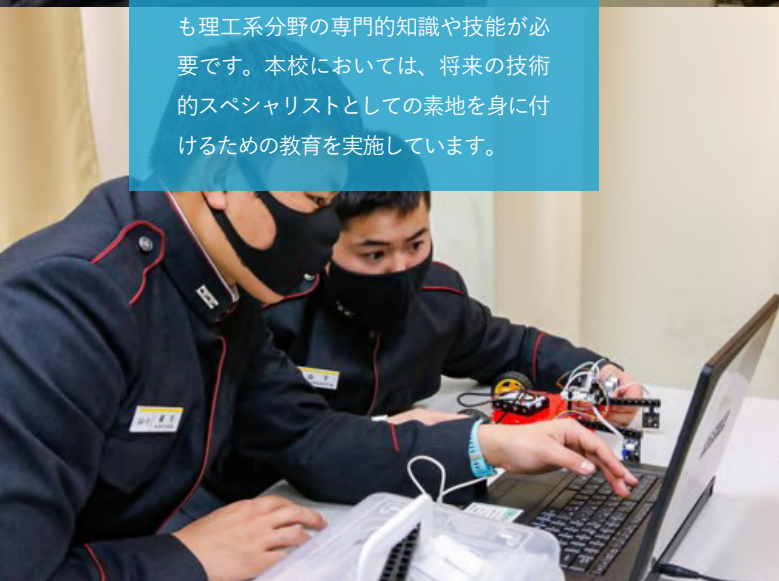
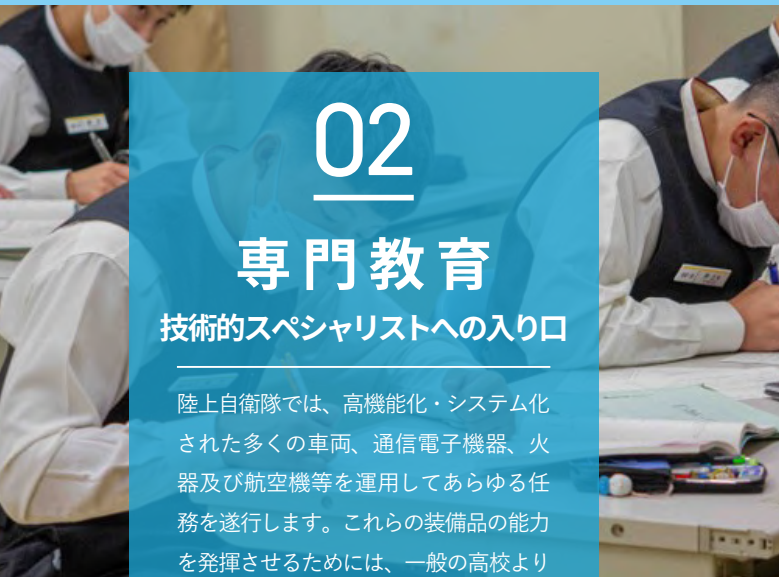
数学・理科の能力向上を図るとともに、ロボット制作及び操作に関する実習を行います。

02

専門教育

技術的スペシャリストへの入り口

陸上自衛隊では、高機能化・システム化された多くの車両、通信電子機器、火器及び航空機等を運用してあらゆる任務を遂行します。これらの装備品の能力を発揮させるためには、一般の高校よりも理工系分野の専門的知識や技能が必要です。本校においては、将来の技術的スペシャリストとしての素地を身に付けるための教育を実施しています。



科目	小科目	教育内容	教育時間
電子機械工学	電子工学基礎	直流回路、磁気と静電気及び交流回路の基礎的事項	261h
	システム技術	電子回路素子、増幅回路基礎、各種増幅回路及び各種電子回路の基礎的事項	
	伝送技術	有線通信及び電波とアンテナの基礎的事項	
	メカトロ技術	機械材料、油圧回路、コンピュータ制御とプログラミング及びコンピュータの制御要領の基礎的事項	
情報工学	情報基礎	コンピュータリテラシーに必要なコンピュータの基礎及びハード・ソフトウェア技術の概要	143h
	ネットワーク基礎	ネットワークの機能・種類、構成に必要な技術及び小規模な LAN の構成要領	
	情報セキュリティ	ネットワークの維持運営上必要なセキュリティに関する技術及び関係法規の概要	
総合実習等	総合実習	総合実習発表会	16h
	研修	防衛産業現地訓練	
合計			420h

01 | 電子機械工学

高機能化された装備品に使われている基本的な技術、特に電気に関する技術と電気通信・電子回路の基礎、機械技術及び電子機械（メカトロ）に関する基礎的な知識と技術を総合的に学びます。

知識を覚えるだけでなく、自ら判断する力を身に付けるために、事象（結果）から原理（理論）を学ぶ、実証型教育を行います。



電子回路構成実習

02 | 情報工学

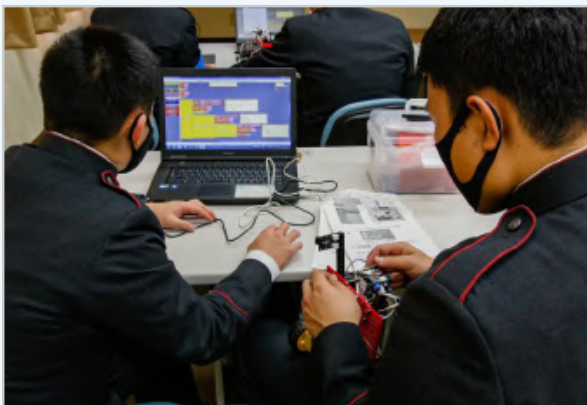
現代の装備品はシステム化されているため、情報通信機器によってネットワークを構成してその能力を発揮します。現代社会において必須の電子情報技術、ネットワーク技術及び情報セキュリティに関する基礎的な知識と技術を総合的に学び、簡単なネットワークの構成を習得します。



ネットワーク構成実習

03 | 総合実習等

専門教育の集大成として自律型ロボットを制作します。基礎的な技術を学ぶだけでなく、技術者に必要なセンス（論理的な思考力・創造力、発想を現実化する実現力等）を身に付けます。将来の技術分野におけるエキスパートを目指すための教育です。



自律型ロボット制作



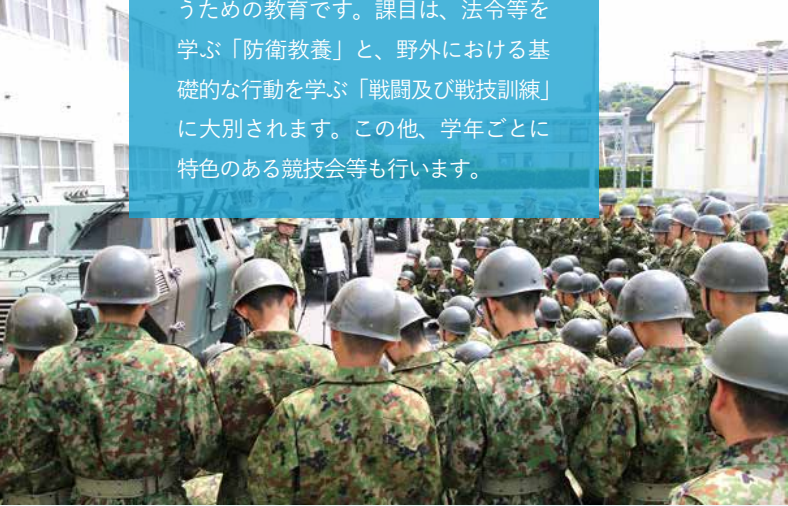
自律型ロボット制作（テスト走行）

03

防衛基礎学

自衛官としてのマインドを育てる

一般教育・専門教育と並行して行われる陸上自衛官として必要な体力・気力・チームワーク・リーダーシップ等を養うための教育です。課目は、法令等を学ぶ「防衛教養」と、野外における基礎的な行動を学ぶ「戦闘及び戦技訓練」に大別されます。この他、学年ごとに特色のある競技会等も行います。



1 学年は、自衛官としての基礎（サービス教育・基本教練等）を重視して教育を行います。また、2 学年では1 学年より多くの時間を配当し、防衛法制の教育、小銃の射撃及び駐屯地内での戦闘訓練を実施します。更に3 学年においては演習場において総合的な戦闘訓練・野外勤務訓練等を行う等、1 学年から3 学年にかけて段階的に教育訓練を実施して陸曹候補者としての素地を作ります。



高等工学校
【公式】YouTube
訓練紹介



戦闘及び戦技訓練（地図の見方）



戦闘及び戦技訓練（射撃）



戦闘及び戦技訓練（戦闘訓練）



職種学校訓練



水泳訓練



持続走大会

一人ひとりの社会性と個性を伸ばす

部活動 (クラブ活動)

クラブ活動により体力、気力だけでなく、自律心、チームワーク、情操といった社会性を養成します。また、生徒一人ひとりの個性を伸ばすことも目的としています。いずれのクラブも活発であり、特に体育クラブは各種大会に出場し、好成績を収めています。IT 関連技能の習得を目的としたサイバー・コンピュータ、e スポーツといったクラブもあります。

特定クラブ

吹奏楽／ドリル／和太鼓／サイバー・コンピュータ

体育クラブ

剣道／柔道／銃剣道／空手道／少林寺拳法／アーチェリー／陸上競技／水泳／野球（軟式）／卓球／ハンドボール／バスケットボール／バレーボール／ラグビー／サッカー／ソフトテニス／レスリング／カヌー／ワンダーフォーゲル

文化クラブ

軽音楽／茶道／吟詠剣詩舞／広報・写真／弁論／英会話／書道／美術／防衛（軍事）研究／鉄道研究／囲碁将棋／科学／e スポーツ



高等工科学校
【公式】HP
部活動案内



和太鼓部



吹奏楽部



ドリル部



剣道部



野球部



サッカー部



レスリング部



カヌー部



茶道部

【過去の主な大会成績】

カヌー部：2019年文部科学大臣杯日本カヌースプリントジュニア選手権大会 200mの部カヤックフォア（K-4）決勝進出、2019年全国高等学校総合体育大会 カナディアンペア 500m（C-2）第2位／レスリング部：2019年全国高校生グレコローマン選手権大会 出場、2019年国民体育大会 グレコローマン 65kg級 第5位／銃剣道部：第77回国民体育大会少年男子の部団体戦 6位、第34回全国高校生銃剣道大会第2学年の部個人戦 準優勝／和太鼓部：2019年関東地区高校和太鼓選手権 金賞受賞／ワンダーフォーゲル部：2019年全国高等学校総合体育大会 出場／科学部：2019年全国高校総合文化祭自然科学部門 研究発表参加／少林寺拳法部：2021年全国高校少林寺大会 出場／柔道部：令和4年度全国高等学校定時制通信制体育大会第53回柔道大会団体戦 優勝／個人戦 65kg級 優勝、個人戦 75kg級・90kg級 準優勝／陸上競技部：2017年全国高校総合体育大会 出場／ソフトテニス部：令和4年度全国定時制通信制体育大会ソフトテニス大会 優勝／剣道部：令和4年度全国高等学校定時制通信制体育大会第53回剣道大会団体戦 優勝／バレーボール部：令和4年度第49回全国定時制通信制バレーボール大会 準優勝 そのほか、茶道部、吟詠剣詩舞部、弁論部、和太鼓部が全国大会に出場経験があります。

奉仕の心を育てる

ボランティア活動

本校の生徒は、高校生という立場でありながら「特別職国家公務員」という身分でもあります。そして生徒たちは近い将来、国民に奉仕する「陸上自衛官」としての崇高な使命を負うこととなります。生徒にはそれらのことを強制的に教え込むのではなく、ボランティア活動を通じて献身・誠実（奉仕する心）という情操を育てています。



海岸清掃



ゴミ拾い



介護施設支援

>>> SCHOOL LIFE

生徒の 1DAY SCHEDULE



生徒は入学と同時に、全員校内の生徒舎（寮）で日課時限に従って団体生活を送ります。
休日は、外出することもできます。



Pickup! 寮生活

2学年 喜多和晴



規則正しい生活リズムと、
整理整頓が身に付きます！

衣食住が整った寮生活



全寮制で、学年ごとに一部屋8人ほどの相部屋で生活します。

楽しみの一つはテレビ鑑賞



各部屋に1台、テレビがあります。みんなで観る時間はリラックスタイムです。

仲間とのひととき



自由時間は読書や靴磨き、仲間たちと筋トレをすることも。

日々のベッドメイク



慣れるまでは大変なこともありますが、先輩たちが教えてくれます。

洗濯なども自分たちで



寮での暮らしを始めてから、親のありがたさに気づいたという生徒も多いです。



年間行事

年間を通じて行われる様々な行事には、生徒全員が参加します。知徳体の伸展や同期の絆を育てることができる多彩な行事で、学校生活をいっそう豊かなものにします。夏期休暇、年末年始休暇の際には帰省を奨励しています。



高等工科学校
【公式】YouTube

月	行事内容	1 学年	2 学年	3 学年
4	上旬		●	
		銃貸与式 (写真①)		
		入校式 (写真②)	★	
	中旬	ボランティア活動 (写真③)		● ●
	下旬	新入生歓迎行事	★ ★ ★	
5	中旬	ヘリコプター搭乗研修 (写真④)	★	●
	下旬	富士総合火力演習研修		●
6	上旬	職種学校現地研修 (写真⑤)		●
	下旬	前期中間試験	● ● ●	
7	上旬	富士野営訓練 (写真⑥)		★
	下旬	水泳訓練 (校内) (写真⑦)		★
8		夏季休暇	● ● ●	
9	中旬	前期期末試験	● ● ●	
10	中旬	射撃訓練 (写真⑧)		● ●
		横浜修悠館高校文化祭		●
	下旬	学校創立記念行事 (開校祭) (写真⑨)	★ ★ ★	
		体育大会	● ● ●	
		TOIEC Bridge 試験		●
11		近畿現地研修 (史跡等研修) (写真⑩)		★
	上旬	地域貢献デー (ボランティア活動)	●	
		鎌倉現地研修	●	
		戦史現地研修	★	
12	上旬	後期中間試験	● ● ●	
		8の字走大会 (写真⑪)	★	
	中旬	駅伝走競技会 (持続走大会)		★
		銃剣道大会 (写真⑫)		★
		年末年始休暇	● ● ●	
1	中旬	体力検定	● ● ●	
2	中旬	後期期末試験	● ● ●	
3	上旬	総合実習発表会 (写真⑬)		●
	中旬	卒業式 (写真⑭)		★



※ ☆印のものは YouTube があります。行事については変更になる場合があります。

在校生の声

先輩である在校生に高等工科学校で学べることや魅力について教えてもらいました。

※肩書は取材当時の情報です。

自分の成長を体感。 多彩な将来像が描けます。

厳しい環境で過ごしたほうが成長できるのではないかと考えたことと、学費がかからないため家計の負担を軽減できると思ったことが志望動機です。父子家庭ということもあり、父も初めは「無理はするなよ」と心配していましたが、普通の学校では経験できないような体験や、入学してよかったこと等を伝えているうちに安心し、応援してくれるようになりました。目指すは自衛官ですが、先輩方の話を聞くと、同じ自衛官でも自分に合った職種を選ぶこともできるということなので、将来の可能性や進路の幅を感じています。少しでも興味があるのであれば、受験をおすすめします。

1学年 長谷川 智紀



小さな努力の積み重ねが、 大きな目標達成につながると思います。

はじめは全寮制での共同生活を不安に思うかと思いますが、苦楽を共にする仲間たちですので、入学して1ヵ月くらいで距離感も掴め、仲良くなれると思います。1学年では持てないスマートフォンも2学年になれば使用可能になりますので、まずは1年間、頑張ってください。体力面に不安があっても、訓練をはじめ、仲間同士で筋トレをしているうちに自然と身に付いていきます。自衛官になり何をやるかの大きな目標と目的を持ち、そのために小さな目標を一つ一つ達成していく。そのような努力ができれば必ずと成長できると思います。

2学年 山田 将士

自衛官である父の姿と 国を守る使命の崇高さに憧れて入学。

父が自衛官なので、幼少期から自衛隊の方々に触れる機会が多く、仕事の素晴らしさを間近で感じていました。将来は、サイバー防護分野でのスペシャリストを目指しているため、システム・サイバー専修コースで学んでいます。C言語を使ったプログラミングなど専門的な授業もあり、とても良い環境で学習ができています。入学時は体力面で不安もありましたが、毎日のトレーニング等の積み重ねで少しずつ向上し、今では同級生に負けなぐらいの体力がついたことを実感しています。訓練や集団生活の中でも人をいたわる行動ができるようになり、自分自身でも成長を感じます。

3学年 小松原 光汰



Messages
from Family

先輩保護者よりメッセージ



いつも帰省のたびに、
息子の成長を感じます。

3学年 細川大斗 生徒保護者

Q. お子さんが入学して良かったと感じたことは？

長女が自衛隊に入隊していたこともあり興味があつたようです。ただ、私も息子も高等工科大学があることは知らず、地方協力本部にある同校のパンフレットを見て初めて知りました。息子の中学校からの受験は初めてのケースだったため手続きが大変でしたが、無事合格。15歳で親元を離れることに「少し早いか」という思いもありましたが、帰省した際に本当に良い意味で顔つきが変わっていたんですね。姉も「かっよくなったね」と言うくらい成長を感じ、息子が入学して本当に良かったと思いました。



親の気持ちも大切だけど、
子どもの「人生」を優先に。

2学年 山田将士 生徒保護者

Q. 入学を考えている保護者の方へ先輩としてのアドバイスは？

父が自衛官ということもあり、息子はかなり早いタイミングから高等工科大学への入学を志望していました。勉強や運動能力面での心配がありましたが、本人は「父を超えるような自衛官になる」という強い目標を掲げていました。息子は熱量が高く、むしろ私の方が大丈夫かなと思ってしまいましたが、子どもの人生は子ども自身のもの。親がどうこうしたいというよりは、子どもたちが望む人生をサポートしてあげる、そういう気持ちが大切なんじゃないかと思います。



「自衛官になりたい！」
その目標を応援します。

1学年 上治 諒真 生徒保護者

Q. お子さんの成長を感じた瞬間を教えてください。

中学時代はラグビー一筋だった息子が、3学年になり「将来、自衛官になりたい」という目標を伝えてくれました。主人が航空自衛隊員ですので、どのような生活を送るかは理解していましたが、防衛大学校からのスタートでも良いのでは？とも思いました。でも、息子の意志は強く、私も応援しようと決心。推薦試験では一度落ちたものの、そこでスイッチが入り、一般試験で無事合格。高等工科大学に進学してからは、今まで自分の感情を表に出すことがなかった息子に電話で「寂しい」と素直に言われた時に、「自分の気持ちを素直に伝えることができるようになったのかな」と息子の成長を感じました。



子どものことを信じようと
思えるようになりました。

1学年 白山侑樹 生徒保護者

Q. 保護者としてお子さんが入学された後での、心境の変化は？

「平和に関わる仕事がしたい」と言っていた息子が自衛官、そして高等工科大学への進学を志望するとは思っていませんでした。親としては最近の社会情勢を見て不安になることもありました。しかし、息子は祖母から戦争の話聞き、目標を立てていたようです。入学前には「規律が厳しいのでは？」と心配したこともありましたが、最近では、電話や手紙に家族への気遣いや感謝の言葉も伝えてくれ、彼の成長を感じています。15、16歳で親元を離れるのは少し早いのではと思っていましたが、今では子どもを信じようと思えるようになりました。

全国生徒育成会連合会のご紹介

保護者が連携して高等工科大学生徒の育成に 広く寄与するために設立された組織です。全会員で協力して以下のような事業を行なっています。詳細は右記 QR コードよりホームページをご参照ください。

主な事業内容

- 生徒に対する激励支援事業：入学記念品(識別帽)・卒業記念品(校章入りネクタイピン)の贈呈/体育大会の副賞・開校祭の準備資材等の支援/クラブ活動における全国大会等出場生徒への激励支援/野営訓練・近畿現地訓練の慰問激励/銃剣道・駅伝走・持続走大会の副賞支援等
- 会員間の連携事業：「育成会便り」の印刷・送付/「主要行事予定表」の作成・お知らせ/総会の案内及び結果報告/高等工科大学カレンダーの作成・頒布等
- 学校行事等への協力事業：入学式・開校祭・卒業式の行事協賛支援/生徒募集活動の支援等
- 学校との調整による生徒の学習・生活支援事業：教室内時計・図書や顕彰額の購入贈呈等/生徒生活に必要な物資の購入支援



全国生徒育成会
連合会
【公式】HP

卒業後の進路

卒業生のほとんどが陸上自衛官の中核人材として活躍しています。また、自衛官任官後も様々な分野で自分を高めていける道が用意されています。

学びが拓く、将来の活躍のフィールド

本校卒業後、陸曹候補生課程を経て3等陸曹として各部隊へ配属されます。部隊配置後は、主に技術分野のエキスパートとして各整備部隊等で勤務するだけでなく、国際貢献への派遣機会など国内外で幅広く活躍します。また、在学間に幹部自衛官を養成する防衛大学校学生やパイロットを養成する航空学生（海・空）等を目指す道もあります。幹部自衛官となった場合は、将来的に防衛省本省での勤務や防衛駐在官等、更に多くの活躍の場があります。



これまでの防衛大学校等への進学実績				
年度	防衛大学校学生			航空学生
	推薦	総合選抜	一般	
2017年	7名	4名	0名	7名
2018年	9名	4名	0名	17名
2019年	6名	2名	1名	6名
2020年	11名	6名	0名	20名
2021年	9名	3名	0名	15名
2022年	5名	4名	0名	17名

高等工科学校は「人生の道場」

本校の校風は「明朗闊達」「質実剛健」「科学精神」。明るく大らかで芯の強い、自ら考えて行動できる若者を育てていくのをモットーとしています。自衛官を育成する学校ではありますが、その前に、まず立派な大人になれるよう人間教育を重視しています。私も30年以上前の本校卒業生ですが、本校で学ぶ3年間は決して薔薇色の高校生活というわけではなく、大変なことも多かった記憶があります。しかし、卒業時は自身が大きく成長したことを実感でき、後々大きな自信になります。また、私は本校を卒業し、一般幹部候補生試験を受けて幹部自衛官になりましたが、寝食共にした同期の絆は生涯に渡る大きな財産となっています。

陸将補 富崎 隆志 1986年卒



「胸が震えた」卒業して分かった母校の魅力

高等工科学校(旧少年工科学校)の変わった校風に興味が湧き、最初に通っていた高校を中退。1年遅れで生徒32期生として入隊しました。当たり前のように日々の教育、訓練、部活動に明け暮れるうちに、あっという間に卒業し部隊配置。時は過ぎ、部隊で同校を卒業した数多くの先輩からアドバイスや激励を受けているうちに、自分がいかに多くの仲間を支えられてきたのかを身をもって感じ、改めて本当に素敵な3年間だったんだなあと感じています。また、それに伴って自身の成長もしみじみと感じられ、今でも当時のことを思い返すと胸が震える思いです。現在は北部方面隊の最先任上級曹長という、北海道の全陸曹・陸士のトップとして北部方面総監(陸将)に助言をする立場にあります。長年、陸曹として勤務してきましたが、今も諸先輩方からの数々の教を胸に、日々、精強な部隊の創造に励んでおります。

准陸尉 高岡 幹夫 1989年卒

3年間で学んだチームワークの大切さは今の仕事でも活かされています。

高等工科学校では、部活動や集団生活を通じて、たくさんの同期との絆を得ることができ、またチームワークの大切さも学びました。当時、防衛大学校に進学することを1つの目標としており、勉強で分からないところは、同期に教えてもらうなど協力してもらい、何とか防衛大学校に入学することができました。現在は、自衛官等の採用に携わる仕事をしておりますが、仕事は1人で完結できるものではなく、関係するたくさんの人と一緒に取り組むことが必要です。このため、高等工科学校で学んだ「チームで何かに取り組む」という姿勢は、今の仕事にも活かされていると感じています。

3等陸佐 岩崎 寛 2005年卒



自分の経験を基に生徒を様々な側面からフォローしています。

私は現在、班長として生徒の生活に密着し、社会人としてのマナーや体力向上に関する段階的な指導等、生徒の教育をフォローしていく役割を担っています。生徒たちは、様々なバックグラウンドを抱えて全国から集まっており、もちろん入学当初は合う人合わない人がいます。その中で共同生活をしていく必要があるため、職員たちは様々な側面から生徒をフォローしています。私自身も母校の卒業生ですので、当時を振り返り「もっとこういうことを教えてもらいたかった」と思うことを、先輩として伝えるようにしています。生徒の成長を見ることができる班長という役割にとってもやりがいを感じています。

1等陸曹 桐原 誠也 2008年卒

知りたい！

高等工科学校 Q & A

Q. 受験にあたって、特別な勉強は必要ですか？

A. 必要ありません。

一般の高校受験に則した問題が出題されますので、特別な勉強は必要ありません。なお、試験の過去問題は自衛官募集 HP に掲載しています。

Q. 私服は着用できますか？

A. 基本は制服です。

校内では支給される制服等を着用しますので、私服は普段の生活において着用することはありません。外出は原則制服ですが、2 学年から許可を得て私服を着用することができます。ただし、公務による外出については制服になります。

Q. 休暇はどれくらいとれますか？

A. 夏休みと冬休み以外もあります。

夏・冬休暇ともに 20 日前後です。その他、春休みと GW に休暇が設定されています。

Q. 団体生活が不安です…。

A. 徐々に仲間意識が芽生えていきます。

みんなが初めての団体生活です。職員や先輩から教わりながら、協力して生活していく中で、自然と仲間意識が芽生えていきます。

Q. 行事が色々ありますが保護者は見に行けますか？

A. 学校から案内が届きます。

保護者の皆様には、是非行事を見ていただきたいと思っております。主要行事、ご覧いただきたい行事については学校からご案内いたします。また、その他の行事も可能ですので、来校される前に所属先の職員にご連絡ください。

Q. 高等工科学校入試倍率を教えてください。

A. 推薦と一般があります。

令和元年度は、推薦試験が 2.5 倍、一般試験が 6.9 倍、令和 2 年度は、推薦試験が 2.6 倍、一般試験が 6.4 倍です。

Q. 携帯電話は持ち込めますか？

A. 1 年目の最初は持ち込めません。

SNS 等に頼らず様々な情報を自ら調べ精査する力や、同級生との対面での交流によりコミュニケーション力を育むという学校の教育方針から、第 1 学年の 12 月までは持ち込みはご遠慮いただいております。1 月以降、許可を得て所持・使用が可能です。

Q. 体力が心配です…。

A. 徐々に身に付きます。

入学後、段階的に基礎体力を向上させていくのでご安心ください。不安な方は、できる範囲でいいので、入学前に日々運動をする習慣を身に付けましょう。

Q. 家族との連絡手段は？

A. 職員を通じて連絡できます。

授業中のご連絡は職員を通じてお伝えすることが可能です。休日や夜間の緊急のご連絡は当直でお受けしますので、お気軽にご連絡ください。

Q. 受験や、学校見学はどうすればできますか？

A. 地方協力本部へお問い合わせください。

受験や学校の見学に関することは、各都道府県にあります自衛隊地方協力本部（地本）にお気軽にお問い合わせください。



高等工科学校
【公式】HP
Q&A

受験要項

受験種目	高等工科学校生徒 推薦	高等工科学校生徒 一般
応募資格	男子で中卒（見込合）17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を収め、学校長が推薦できる者	男子で中卒（見込合）17歳未満の者

処遇

※1 生徒手当については、法律の改正により改定される場合があります。

※2 在学中に防衛大学校や航空学生等自衛隊内の各種採用試験は受験可能ですが、一般大学の受験は許可されていません。

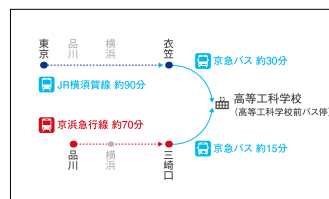
身分	特別職国家公務員（生徒）自衛官ではありません。	休日・休暇	週休2日制、年末年始休暇、特別休暇等
手当	生徒手当 月額 106,900 円（令和 5 年 1 月現在）※1	医療施設	自衛隊病院、駐屯地医務室においてほぼ無償で治療が受けられます。
期末手当	年 2 回（6 月、12 月：各月約 180,000 円）	福利厚生	防衛省共済組合による貯金事業／普通・定額積立・定期預金貸付事業／普通・特別・住宅・財形等をはじめとする、各種サービスが受けられます。
衣食住	全員が駐屯地で生活する。宿舎は無料、食事・被服類・寝具については、支給または貸与		
卒業資格	提携する通信制高等学校（神奈川県立横浜修悠館高等学校）との連携により、3 学年修了時に高等学校の卒業資格を取得できます。※2		

交通アクセス

陸上自衛隊 高等工科学校 〒238-0317 神奈川県横須賀市御幸浜 2 番 1 号

電車をご利用の場合

JR 横須賀線「衣笠駅」、もしくは京浜急行線「三崎口駅」より、京急バスにて「高等工科学校前」バス停で下車。



自動車をご利用の場合

「横浜横須賀道路」衣笠 IC から「三浦縦貫道路」を利用し、林出入口で降り左折、約 500m 先の 1 つ目の信号で右折。



オープンスクール

例年 7 月及び 10 月の予定で実際に学校の雰囲気を感じてもらえるようオープンスクールを開催しています。詳細は時期がきましたら陸上自衛隊高等工科学校 HP に掲載しますのでご確認ください。（令和 4 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、7 月の開催を中止としました。写真は令和 4 年 10 月開催の様子です。）



全般説明



授業見学



部活動見学

・お問い合わせは下記の自衛隊地方協力本部へ



自衛官募集
【公式】HP



最新の情報はこちら！
高等工学校
【公式】Twitter
@JGSDF_HTS_pr